

2010年度

科目名	心理学研究法		
担当教員	中尾 将大		
配当	人社2	コード	43660
開期	後期	講時	木曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	精神活動を科学的に研究する方法を学ぶ		
目的と概要	人間の精神活動は直接見ることはできません。その中で心理学が発展させてきた研究法を概観します。それらの研究法の中でも特に「実験的研究」を中心にすえ、心理学的実験法が他領域と結びつき、どのように効力を発揮し、発展していったのか紹介する。実験的研究法からわかる精神活動の世界に興味を持っていただければと思う。		
成績評価法	平常点(20%)および学期末テストまたはレポート(80%)によって総合的に評価します。		
テキスト	授業内容に合わせてプリントを配布します。		
参考書	学習の心理－行動のメカニズムを探る－ 実森 正子・中島 定彦著 サイエンス社 他領域で学ぶ人のための行動科学入門 磯 博行著 二瓶社		
履修に当たっての注意・助言	本講義では学生諸君の「自主性」を重んじます。自ら積極的に学ぶ姿勢のある学生諸君の受講をお待ちしています。 あまりに欠席が多い場合、単位を認めないことがあります。		
講義計画			
第1回	オリエンテーション	－授業の説明－	
第2回	心理学研究法の基礎	－概論－	
第3回	なぜ実験なのか？ (1)	－科学たり得るために－	
第4回	なぜ実験なのか？ (2)	－純粹の科学になるためには－	
第5回	心理統計の基礎	－統計の基本的な考え方－	
第6回	行動からわかること	－新行動主義の研究者たち－	
第7回	行動実験 (1)	－条件反射 梅干と酸っぱさ－	
第8回	行動実験 (2)	－道具的条件づけ 働かざるもの食うべからず－	
第9回	行動実験 (3)	－うつ病の基礎モデル 何をしてもアカン－	
第10回	行動実験 (4)	－準備性の考え マンジュウ怖いは成り立つのか？－	
第11回	行動実験と多領域との連携	－実験心理学の可能性 ストレス実験－	
第12回	調査研究 (1)	－病は気から？ 気を変えなくても病気は治る？(行動療法)－	
第13回	調査研究 (2)	－科学と宗教・哲学 両者を結びつける心理学の可能性－	
第14回	行動と人間の幸福	－幸福感の向上には何をすべきか－	
第15回	まとめ		